

学校名 川内小学校

校長名 林 耕 二

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員による評価(集約)				
			評定(数値平均)		対策・改善点	評定(数値平均)		主な意見		
段階	人数	平均	段階	人数		平均				
1	(1)	校長の学校経営方針等が保護者や地域に伝わっている。	A	12	3.6	・今後もPTAや学校だより、HP等で周知に努めていく。	A	5	4.0	・HPや地域回覧板での学校便り、PTAだよりや各会合等で周知されている。
			B	7			B	0		
			C	1			C	0		
			D	0			D	0		
2	(1)	望ましい子供の姿(知・徳・体)に向かって数値的目標を設定し努力している。	A	8	3.4	・実態把握をきめ細かに行い、課題と改善策を共有し共通実践に努める。	A	4	3.8	・目標の設定が明確にされている。 ・全国・県平均などを基準として目標を設定している。
			B	12			B	1		
			C	0			C	0		
			D	0			D	0		
3	(2)	子供たちは、楽しそうに生き生きと学校生活を送っている。	A	12	3.6	・あたたかい支持的風土にある学級づくりに努める。	A	4	3.8	・元気のよい挨拶、明るい笑顔で楽しそうに生き生きとしている。 ・児童・教師が一丸となり頑張っている。
			B	8			B	1		
			C	0			C	0		
			D	0			D	0		
4	(2)	いじめや不登校など生徒指導上の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。	A	13	3.6	・心に届く生徒指導の充実に努める。 ・学校間・関係機関等との連携を強化する。	A	3	3.6	・小さな問題も積極的に解決に努めている。 ・先生同士で情報を共有し、問題を解決されている。
			B	6			B	2		
			C	1			C	0		
			D	0			D	0		
5	(3)	子供たちの安全(登下校時、自然災害時)について細心の注意を払っている。	A	11	3.5	・安全指導と生命尊重の意識の高揚に努める。	A	5	4.0	・通学路等の確認・把握がなされている。 ・安心メールを活用したり、抜き打ちでの訓練等を行っている。
			B	8			B	0		
			C	1			C	0		
			D	0			D	0		
6	(4)	教職員は、子供や保護者、地域との望ましい関係を築いている。	A	8	3.4	・担任と児童・保護者との信頼関係の構築に努める。	A	3	3.6	・連携がとれている。 ・負担を考え、土曜授業を活用している。 ・もう少し、地区民との対話がほしい。
			B	11			B	2		
			C	1			C	0		
			D	0			D	0		
7	(5)	学校は常に整理整頓、清掃され、花や緑に囲まれている。	A	9	3.4	・今後もボランティア活動、緑化活動、清掃活動の充実に努める。	A	3	3.6	・学校に常に花が咲き美化意識が高い。 ・靴箱、教室等も整理整頓され、花壇に花がたくさん咲いている。
			B	10			B	2		
			C	1			C	0		
			D	0			D	0		
8	(5)	学校の施設・設備は定期的に安全維持管理のための点検等がなされている。	A	12	3.6	・安全点検の定期的な実施と点検後の改善を徹底する。	A	4	3.8	・よく点検されていると思う。 ・定期的な安全点検をされている。
			B	8			B	1		
			C	0			C	0		
			D	0			D	0		
9	(7)	子供たちの学力や体力の実態が保護者や地域によく知らされている。	A	5	3.3	・学校便り・週報等を活用し、子供たちの実態が伝わるように努める。	A	4	3.8	・学校便り等で全戸に回覧され、周知されている。 ・ブログ等でも周知されている。
			B	15			B	1		
			C	0			C	0		
			D	0			D	0		
10	(7)	保護者や地域は学校の教育活動に対して協力・支援を行っている。	A	7	3.3	・学力と規則正しい生活習慣の相関を認識し、三者一体となって取り組む。	A	3	3.6	・特に若い住民が積極的に協力している。 ・役員や係が中心に協力しているが、一方で全くしない方も多い。
			B	12			B	2		
			C	1			C	0		
			D	0			D	0		

様式6 令和2年度 学校関係者評価結果

No. 2

学 校 名
川内小学校

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価(集約)			対策・改善点	学校関係者評価委員による評価(集約)			
			評定(数値平均)				主な意見			
11	(6)	小中一貫教育は、積極的に実践され、子供たちの姿として現れている。	段階	人数	2.7	・中央中校区の共通理解・共通実践を強化する。	段階	人数	3.3	・本年度はコロナ禍で交流活動が行われていない
			A	3			A	1		
			B	10			B	2		
			C	5			C	0		
D	2	D	0							
12	(6)	薩摩川内元気塾は、子供たちに夢や元気を与えてくれている。	段階	人数	3.1	・地域人材を活用し、計画的に推進する。 (3学期：茶道・吟道体験)	段階	人数	3.0	・保護者や子供たちも興味をもっている。 ・保護者・地域・学校の一体感が見られる。
			A	6			A	1		
			B	11			B	1		
			C	2			C	1		
D	1	D								
13	(6)	英語教育の推進について、小・中学校の特質を活かして充実が図られている。	段階	人数	3.3	・EST, ALT, 英語専科と連携し、積極的に推進していく。	段階	人数	3.0	・これからのレベルアップが必要である。 ・英語教育の授業や中学校に向けての準備もされている。
			A	5			A	0		
			B	15			B	3		
			C	0			C	0		
D	0	D	0							
14	(2)	子供たちは、学校や地域で進んであいさつをしている。	段階	人数	3.3	・全校的なあいさつ運動を推進し、気持ちのよいあいさつの実践を図る。	段階	人数	3.8	・大人が手本となる挨拶を呼びかけており、挨拶する子供が増えている。 ・元気に挨拶してくれる。
			A	7			A	3		
			B	12			B	1		
			C	1			C	0		
D	0	D	0							
15	(8)		段階	人数	#DIV/0!		段階	人数	#DIV/0!	・学校で街で子供たちがよく挨拶している。 ・自ら挨拶をしてくれる子供たちが少ない。
			A				A			
			B				B			
			C				C			
D		D								

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校教職員の評価を平均(小数第1位まで)

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校関係者評価委員の評価を平均(小数第1位まで)

＜学校関係者評価結果及び委員の意見等をふまえた次年度の改善点と対応策＞

- ・運動会の徒競走を見ていて、子供たちの体力が少し足りないかなと感じた。その後、子供たちが、朝、学校で走っていることを聞き、安心した。
- ・新型コロナウイルスの影響により、学校行事、PTA活動、地域活動が中止・縮小され、評価する機会が失われており、これまで積み重ねてきた学校の努力を十分に評価できていないことを補足しておく。